

【民主文学創作研究会 特別公開講座】

— 作家・評論家 黒川 創 さんをお迎えして —

なぜ『京都』を書いたか

- 6月2日(火) 午後2時～4時半
- 東京労働会館(ラパスホール)地下会議室 (地図参照)
- 講師：黒川 創 (くろかわ・そう)

◆ プロフィール ◆

1961年、京都生まれ。同志社大学文学部卒業。2001年『もどろき』で、三島賞、芥川賞候補。2002年『イカロスの森』で芥川賞候補。2005年『明るい夜』を発表、2009年同作で京都水無月大賞受賞。2008年『かもめの日』で読売文学賞受賞。2014年『国境〔完全版〕』で伊藤整文学賞(評論部門)受賞。他に、小説『いつか、この世界で起こっていたこと』『暗殺者たち』『京都』など著書多数。



(新潮社提供)



(新潮社サイトより)

◆ 演題 ◆ 「なぜ『京都』を書いたか」

『京都』(新潮社)：「平安建都千二百年」が謳われる京都で、地図から消された小さな町。かつてたしかにそこにいた、履物屋の夫婦と少年の自分。幾重もの時間が降り積もる京都という土地の記憶。四つの「町」をめぐりながら人の生の根源に触れる連作小説。



- 受講料：どなたでも参加できます。
この日のみ参加の方には、
2,500円いただきます。

■ お申込み、お問い合わせ ■

主催：民主文学創作研究会

〒170-0005 東京都豊島区

南大塚2-29-9サンレックス202

電話：03-5940-6335

FAX：03-5940-6339

E-mail: info@minsyubungaku.org

会場：JR山手線 大塚駅南口 歩5分

都電荒川線 大塚駅 歩5分

東京メトロ丸の内線 新大塚駅歩7分